

進路だより

茨城県立盲学校 進路指導部

平成30年6月1日(金)発行

新年度が始まり、新入生、在校生、平成29年度の卒業生それぞれが新しい環境でのスタートを切りました。今年は桜の開花が早く、入学式や入社式の頃には散ってしまった地域も多かったように思われます。5月の季語としては「新緑」が一般的ですが、調べてみると「葉桜の候」という言葉もあります。桜の花びらは基本5枚。今年もきれいに着飾ったと思えば、一気に脱ぎ去りました。そして新たな緑の装いに代わり、一生懸命に光合成を行い、幹や枝、葉をさらに強く、大きく、たくましく、厳しい冬を乗り越えるために空に向かってどんどん成長していきます。

卒業生の進路先

平成29年度の本校卒業生の進路状況についてお知らせします。
小学部・中学部の児童生徒は、それぞれ本校の上級学部へと進学しています。



- 高等部 普通科 進学 本校専攻科保健理療科
専攻科 理療科
筑波技術大学保健科学部情報システム学科
- 高等部 専攻科保健理療科 就職 山本整形外科（マッサージ師）
介護老人保健施設はあもにか（マッサージ師）
専攻科理療科 富士通ハーモニー株式会社（ヘルスキーパー）
介護老人保健施設こすもぴあ（理学療法士）

○コミュニケーション能力

学校で行われている「自立活動」は、学校の教育活動全体をとおして、学習上や生活上の困難を乗り越えるために必要な力を身につけられるよう行われています。それらの学習内容は、やがて社会に出たときに必要になる力であることは言うまでもなく、周囲との関係を保ったり、自己アピールや意思表示の際に必要なことだったり、一般就労や福祉就労を含め、社会生活を営む上で大変重要になってきます。今回は広島中央特別支援学校が作成した自立活動チェックリストの中から、「コミュニケーション」をご紹介します。中学部・高等部生用ですが、自分の会話力を見つめなおしたり、ご家族や友人がどのように感じているかをチェックするなどして、振り返ってみてはいかがでしょうか。

話すときの姿勢	相手に顔を向けて対話ができる。
	話す相手に応じて声に表情をつけて話すことができる。
	身振りや動作を交えて話をすることができる。
	お礼を言ったり謝罪するときに、適切な姿勢でおじぎができる。
音量	相手に聞き取りやすい明瞭な発音や音量で話ができる。
	場所・場面に応じて声の大きさを変えて話すことができる。
	内容に応じて強弱をつけたり、声の調子を変えたりすることができる。
言葉遣い	相手や場面に応じて尊敬語や謙譲語・丁寧語を適切に使うことができる。
	必要に応じて共通語を使ったり、親しみを込めた言葉で会話ができる。
話し方	小さな子供などに、わかりやすく平易な言葉で話すことができる。
	小さな子供など、相手の目線に合わせて姿勢を変えることができる。
	お年寄りなどに、丁寧にゆっくり話をすることができる。
	主語・述語をはっきりさせて話すことができる。

	伝えたい事柄を順序良くまとめて話すことができる。
	自分の経験・考えを他人にわかるように筋道を立てて話す。
返し方	相手の話を最後まで聞いてから話すことができる。
	相手の話を受けて自分の考えを話すことができる。
	相手の気持ちを考えた言動をとることができる。
	質問にきちんと答えることができる。
会話の流れをつかむ	質問をするなど、会話を盛り上げようとすることができる。
	話の途中に関連のないことを話すなど、場に合わない話はしない。
	話題を変えるなどして、不自然な間ができないよう配慮できる。
テクニック	自分の障害を理解してもらえそうな、簡単な自己紹介ができる。
	声の大きさ・調子からその場の雰囲気を感じ取ることができる。
	声の調子から相手の気持ち、表情を読み取ることができる。
	話を聞きながら、適当に相づちを打つことができる。
	相手の気持ちになって聞くことができる。
	話を聞いて趣旨をまとめることができる。
積極性	学級会・生徒会などで自分から進んで意見を言う。
	会議や話し合い等の議長や司会ができる。



(広島中央特別支援学校 HP より)

○筑波技術大学進学



昨年度の高等部普通科3年生が、筑波技術大学情報システム学科に合格した件は既にお知らせしましたが、どのような流れで受験を迎えたか、どのように準備を進めたのかについてご紹介いたします。

時期	主な活動
高2 7月	・筑波技術大学オープンキャンパス参加 ・ベネッセ進研模試総合学力テスト実施（記述式）
11月	・ベネッセ進研模試総合学力テスト実施（記述式）
2月	・ベネッセセンター試験早期対策模試実施（マークシート） ・私立大学（東京都）オープンキャンパス参加
高3 5月	・筑波技術大学オープンキャンパス参加（学級担任も同席し、試験や入学した際のサポート体制の確認等を含めた教育相談を行う。）
6月	・ベネッセ総合学力模試実施（マークシート）
7月	・私立大学（東京都）オープンキャンパス参加 ・大学入試センター試験説明会に学級担任が参加（試験の際の配慮事項等の確認） ・本校の進路講演会（技大による大学紹介）後に、教育相談を行う。 ・筑波技術大学オープンキャンパス参加
11月	・ベネッセ駿台マーク模試実施（マークシート）

筑波技術大学は国立大学法人であるため、大学入試センター試験が課せられています。上記のとおり多くの業者テストを経験し、センター試験対策を進めてきました。合格した生徒は点字受験生ですが、ベネッセのテストも、（教科によっては点字にできない場合もあります。）点字のテストを準備してもらい受けてきました。筑波技術大学以外にも、自分が学びたい学部学科選び、授業や移動、居住関係でのサポート体制がどこまで協力してもらえるか調べるために、他の大学のオープンキャンパスにも参加しています。オープンキャンパスでは教育相談が行われるケースもあり、自身の障害の程度によりサポートがどの程度必要になるかを具体的に大学側に伝えていきます。進学を考える場合には、早めの準備や対策が必要です。

○障害者扶養共済制度

(茨城新聞 2017. 3. 14一部抜粋)

知的障害者の家族らでつくる「茨城県手をつなぐ育成会」の研修会が、県総合福祉会館で開かれ、「親なきあと」相談室主宰で行政書士の渡部伸さんが「障害のある子の家族が知っておきたい『親なき後』～『親あるあいだ』の準備」をテーマに講演した。

渡部さんは、障害のある子どもの親なき後の課題について、(1) お金に困らないための準備 (2) 生活の場の確保 (3) 日常生活のフォロー方法、に集約できるとした上で、「障害基礎年金等の収入と、住居費、健康保険、介護保険等の支出を把握し、お金の残し方、管理方法を考えておくべき。ただ、親の生活も考え、身を削ってまで貯金することのないように」と訴えた。親なき後の生活を支える仕組みとして、遺言、福祉型信託制度についても解説。「親の死後、子どものために生活に必要な額を必要な時に給付する、福祉型信託制度等をうまく活用し、浪費のリスクを減らすこと」を考える。また、成年後見人を決定するタイミング、第三者に依頼する場合の費用、不正防止のための後見監督人についてアドバイス。「成年後見人制度の理念はあくまでも意思決定の支援であり、判断の代行ではない。不正防止制度の効果も出ており、件数、被害額ともに減っている。第三者を後見人にする場合は費用が発生するので、親がまだ子どもの面倒を見られるのであれば、待ってもよい」とし、「親の判断能力が衰えたときに備え、任意後見人制度を活用し、子どもの後見人決定を契約内容に含めておくことも大切」と訴えた。さらに「親自身も社会参加し、周囲が異常を気づけるよう、社会との絆、接点を持つことが重要。また、家族と親なき後の話をしておく、ショートステイを利用し、一人暮らしの練習をしておくこと」と具体的な準備作業について説明。

最後に、「全て完璧にする必要はないが、親が社会と接点を持つことが大切。気楽に構え、子どもの話ができる人をつくること」と締めくくった。

障害者扶養共済制度は、障害者の保護者が一定の掛金を拠出し、その保護者に万一のことがあった場合、障害者に対し終身年金を支給する相互扶助の制度です。

対象者の条件：65歳未満で次のような障害のある子の保護者が加入できます。

- ①知的障害者
- ②1級から3級までの身体障害者
- ③精神または身体に永続的な障害があり、その程度が①及び②と同程度の方



手続き：市町村の福祉課に加入等申込書、住民票、申込者告知書、障害証明書、年金管理者指定届書を提出してください。問い合わせ先 → 市町村の福祉課・茨城県保健福祉部障害福祉課

○光風荘イベント



石岡市にある障害者支援施設「光風荘」は、県内で唯一盲重複障害者のための支援施設（生活介護系）です。昨年度の本校文化祭では、本校卒業生も所属している入所者によるバンド演奏もありました。現場実習等でも本校とつながりのある福祉施設です。過去にも光風荘イベントにつきましてはお知らせしてきましたが、今年度の予定がわかりましたのでご紹介いたします。

イベント名	日時	概要
運動会	6月9日(土)	利用者・保護者・職員がゲームや競技に参加
納涼祭	7月29日(日)	模擬店、アトラクション、盆踊り
もみじ祭り(光風荘バザー)	11月25日(日)	日用品・雑貨・食品等の販売、模擬店
ボランティア感謝の集い	12月22日(土)	パーティーの開催、バンド演奏

その他、利用者の方々は市民マラソン大会や障害者スポーツ大会、近所の清掃活動も行っています。



○あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師国家試験

平成30年2月24日（はり・きゅうは25日）、本校を会場に第26回あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師国家試験が行われ、本校から5人が受験し見事5人全員が合格を果たしました。卒業後、国家資格取得者として、それぞれの勤務先で力を発揮していることと思われます。

平成30年度から理療科の教育課程が変更され、コミュニケーション能力の育成を重視する等の目的により臨床実習の時数が増え、より高いレベルの施術者が求められることが予想されます。

☆問題に挑戦！

○22歳男性。腹痛と体重減少を主訴に来院。5、6年前より時々腹痛がみられていた。腹痛は空腹時痛で食事摂取により改善する。

問題：本疾患の腹痛がおこりやすいのはどれか。

- 1 右季肋部 2 心窩部 3 右側腹部 4 臍部

問題：最も考えられる疾患はどれか。

- 1 逆流性食道炎 2 胃がん 3 胃潰瘍 4 十二指腸潰瘍 正解2, 4



○40歳女性。数年前より手指のこわばりを自覚していた。最近、症状の憎悪と手指の関節痛、腫脹が認められ来院した。冷たいものに触ると手指が白くなることもある。検査では抗トポイソメラーゼI抗体（抗Scl-70）が陽性であった。

問題：本症例の手指の所見はどれか。

- 1 ゴットロン徴候 2 ばち指 3 レイノー現象 4 スプーン状爪

問題：本疾患の合併症として最も多いのはどれか。

- 1 ブドウ膜炎 2 ネフローゼ症候群 3 逆流性食道炎 4 シェーグレン症候群

正解3, 3



※問題はすべて4択問題（点字も同様）となります。（東洋療法研修試験財団HP H30実施問題より）

○現場実習開始

5/7（月）から日立ハイテクマニファクチャ&サービスでの実習を皮切りに、高等部普通科生の現場実習がスタートしました。就労を目指す生徒それぞれが実習場所でいろいろな作業に取り組んでいます。実習後には、担当者から評価票が送られ、良かった点・指導された点等を反省しながら改善すべきところを話し合っていきます。また、今後の進路選択についても検討していきます。



生徒	事業所名	種類	作業内容
高等部3年 男子	日立ハイテクマニファクチャ&サービス（ひたちなか市）	一般事業所	部品管理
高等部3年 男子	ブリッジタウン（鹿嶋市）	就労移行・継続B	清掃・販売補助
高等部2年 女子	アドバンフォース日立（日立市）	継続A	組み立て